

対象校No.
注4

学校コード F127310108152
注3

設置年度 令和 6年度

計画の区分： 学部の学科の設置
注1

届出

注2
阪南大学 総合情報学部 総合情報学科

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書 (改正前大学設置基準適用)

学校法人阪南大学
令和7年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 法人部

職名・氏名

電話番号

(夜間)

e-mail

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html
- 4 対象校No.については、「【別紙】令和7年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

目次

総合情報学部

＜総合情報学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	8
3. 施設・設備の整備状況、経費	20
4. 既設大学等の状況	21
5. 教員組織の状況	22
6. 附帯事項等に対する履行状況等	50
7. その他全般的事項	51

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人阪南大学

(2) 大 学 名

阪南大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒580-8502

大阪府松原市天美東五丁目4番33号

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。

・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(カトウ キヨタカ) 加藤 清孝 (令和5年4月1日)		
学 長	(ヒラヤマ ヒロシ) 平山 弘 (令和6年4月1日)		
学 部 長	(ミヨシ テツヤ) 三好 哲也 (令和6年4月1日)		
学科長等			

(注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和6年度に報告済の内容 → (6)

令和7年度に報告する内容 → (7)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、別ファイルにて提出してください。
 ・様式は、令和3年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和7年度までの5年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が6年を越え、様式に変更が必要な場合には、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別途ご連絡ください。
 ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「留学」の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
総合情報学部 総合情報学科 学士(総合情報学)	経済学関係	4年	176人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	704人		

- (注) ・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の2))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 ・学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
 (学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		春季入学以外の 学期区分について	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	176人 (-) [-]	人 (-) [-]	176人 (-) [-]	人 (-) [-]	-			
志願者数	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	1478人 (-) [8]	人 (-) [-]	1541人 (-) [33]	人 (-) [-]		1.23倍	倍	
受験者数	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	1429人 (-) [8]	人 (-) [-]	1501人 (-) [33]	人 (-) [-]				
合格者数	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	629人 (-) [8]	人 (-) [-]	531人 (-) [26]	人 (-) [-]				
B 入学者数	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	205人 (-) [7]	人 (-) [-]	228人 (-) [21]	人 (-) [-]				
入学定員超過率 B/A	-		-		-		-		1.16		1.29					

- (注) ・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
 ・()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。
 該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・転入学生は記入しないでください。
 ・[]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。
 春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
 ・「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
 なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳(予定を含む)を記載してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。)
 ・「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和8年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から計算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
 ・「(5) - ② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	202 [7] ()	— [—] (—)	228 [22] (—)	— [—] (—)	
2 年次			— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	201 [7] (—)	— [—] (—)	
3 年次					— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	
4 年次							— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	
計	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	202 [7] (—)	— [—] (—)	429 [29] (—)	— [—] (—)	

(注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ []内には、留学生の状況について、**内数で**記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ ()内には、留年者の状況について、**内数で**記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
- また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和2年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
令和3年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
令和4年度	人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
令和5年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
令和6年度	202 人	3 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	3 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(2人)、その他(1人)
令和7年度	429 人	1 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	1 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1人)
			令和7年度	- 人	- 人	
合 計		4 人		4 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例) ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\text{\#VALUE!}} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\text{\#VALUE!}} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\text{\#VALUE!}} = \boxed{-} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(a+b)}} = \frac{3}{205} = \boxed{1.46} \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(a+b)}} = \frac{1}{430} = \boxed{0.23} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<総合情報学部 総合情報学科>

(1) ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
一般 教育 科目	コリア語1	1・2・3・4前		1							兼1
	コリア語2	1・2・3・4後		1							兼1
	コリア語3	1・2・3・4前		1							兼1
	コリア語4	1・2・3・4後		1							兼1
	スペイン語1	1・2・3・4前		1							兼1
	スペイン語2	1・2・3・4後		1							兼1
	スペイン語3	1・2・3・4前		1							兼1
	スペイン語4	1・2・3・4後		1							兼1
	ドイツ語1	1・2・3・4前		1							兼3
	ドイツ語2	1・2・3・4後		1							兼3
	ドイツ語3	1・2・3・4前		1							兼2
	ドイツ語4	1・2・3・4後		1							兼2
	ドイツ語5	2・3・4前		1							兼1
	ドイツ語6	2・3・4後		1							兼1
	ビジネス日本語1a	2・3・4前		1							兼1
	ビジネス日本語1b	2・3・4後		1							兼1
	ビジネス日本語2a	3・4前		1							兼1
	ビジネス日本語2b	3・4後		1							兼1
	ビジネス日本語基礎a	3・4前		1							兼1
	ビジネス日本語基礎b	3・4後		1							兼1
	フランス語1	1・2・3・4前		1		1					兼2
	フランス語2	1・2・3・4後		1		1					兼2
	フランス語3	1・2・3・4前		1		1					兼2
	フランス語4	1・2・3・4後		1		1					兼2
	フランス語5	2・3・4前		1		1					
	フランス語6	2・3・4後		1		1					
	英語1	1・2・3・4前・ 後		1							兼9
	英語2	1・2・3・4前・ 後		1							兼9
	英語3	1・2・3・4前・ 後		1		1					兼3
	英語4	1・2・3・4前・ 後		1		1					兼3
	総合日本語a	2・3・4前		1							兼1
	総合日本語b	2・3・4後		1							兼1
	中国語1	1・2・3・4前		1							兼5
	中国語2	1・2・3・4後		1							兼5
	中国語3	1・2・3・4前		1							兼4
	中国語4	1・2・3・4後		1							兼4
	日本語レポート1a	1・2・3・4前		1							兼1
	日本語レポート1b	1・2・3・4後		1							兼1
	日本語レポート2a	1・2・3・4前		1							兼1
	日本語レポート2b	1・2・3・4後		1							兼1
	日本語レポート3a	2・3・4前		1							兼1
	日本語レポート3b	2・3・4後		1							兼1
	日本語演習a	1・2・3・4前		2							兼1
	日本語演習b	1・2・3・4後		2							兼1
	日本語聴解発話1a	1・2・3・4前		1							兼1
	日本語聴解発話1b	1・2・3・4後		1							兼1
	日本語聴解発話2a	1・2・3・4前		1							兼1
	日本語聴解発話2b	1・2・3・4後		1							兼1
	日本語読解1a	1・2・3・4前		1							兼1
	日本語読解1b	1・2・3・4後		1							兼1
	日本語読解2a	1・2・3・4前		1							兼1
	日本語読解2b	1・2・3・4後		1							兼1
	小計 (52 科目)	-	0	54	0	2	0	0	0	0	兼30
	言語圏研究群										
	コリア語圏研究a	1・2・3・4前		2							兼1
	コリア語圏研究b	1・2・3・4後		2							兼1
	スペイン語圏研究a	1・2・3・4前		2							兼1
	スペイン語圏研究b	1・2・3・4後		2							兼1
	ドイツ語圏研究a	1・2・3・4前		2							兼1
	言語圏研究群										
	ドイツ語圏研究b	1・2・3・4後		2							兼1
	フランス語圏研究a	1・2・3・4前		2		1					
	フランス語圏研究b	1・2・3・4後		2		1					
	英語圏研究a	1・2・3・4前		2							兼5
	英語圏研究b	1・2・3・4後		2							兼5
	現代日本事情a	1・2・3・4前		2		1					兼8
	現代日本事情b	1・2・3・4後		2		1					兼9
	中国語圏研究a	1・2・3・4前		2							兼1
	中国語圏研究b	1・2・3・4後		2							兼1
	小計 (14 科目)	-	0	28	0	3	0	0	0	0	兼21
	人間・ 群文化 研究										
	外国文学a	1・2・3・4前		2							兼2
	外国文学b	1・2・3・4後		2							兼2
	教育学a	1・2・3・4前		2							兼2
	教育学b	1・2・3・4後		2							兼2
	心理学a	1・2・3・4前		2							兼1

【令和7年度】

科目 区分		授業科目の名称	配当年度	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
一般 教育 科目	語 学 群	コリア語1	1・2・3・4前		1							兼1
		コリア語2	1・2・3・4後		1							兼1
		コリア語3	1・2・3・4前		1							兼1
		コリア語4	1・2・3・4後		1							兼1
		スペイン語1	1・2・3・4前		1							兼1
		スペイン語2	1・2・3・4後		1							兼1
		スペイン語3	1・2・3・4前		1							兼1
		スペイン語4	1・2・3・4後		1							兼1
		ドイツ語1	1・2・3・4前		1							兼2
		ドイツ語2	1・2・3・4後		1							兼2
		ドイツ語3	1・2・3・4前		1							兼1
		ドイツ語4	1・2・3・4後		1							兼1
		ドイツ語5	2・3・4前		1							兼1
		ドイツ語6	2・3・4後		1							兼1
		ビジネス日本語1a	2・3・4前		1							兼1
		ビジネス日本語1b	2・3・4後		1							兼1
		ビジネス日本語2a	3・4前		1							兼1
		ビジネス日本語2b	3・4後		1							兼1
		ビジネス日本語基礎a	3・4前		1							兼1
		ビジネス日本語基礎b	3・4後		1							兼1
		フランス語1	1・2・3・4前		1			1				兼2
		フランス語2	1・2・3・4後		1			1				兼1
		フランス語3	1・2・3・4前		1			1				兼2
		フランス語4	1・2・3・4後		1			1				兼1
		フランス語5	2・3・4前		1			1				兼1
		フランス語6	2・3・4後		1			1				
		英語1	1・2・3・4前・ 後		1							兼6
		英語2	1・2・3・4後		1							兼6
		英語3	1・2・3・4前・ 後		1			1				兼3
		英語4	1・2・3・4後		1			1				兼3
		総合日本語a	2・3・4前		1							兼1
		総合日本語b	2・3・4後		1							兼1
		中国語1	1・2・3・4前		1							兼4
		中国語2	1・2・3・4後		1							兼4
		中国語3	1・2・3・4前		1							兼3
		中国語4	1・2・3・4後		1							兼4
		日本語レポート1a	1・2・3・4前		1							兼3
		日本語レポート1b	1・2・3・4後		1							兼3
		日本語レポート2a	1・2・3・4前		1							兼3
		日本語レポート2b	1・2・3・4後		1							兼3
		日本語レポート3a	2・3・4前		1							兼1
		日本語レポート3b	2・3・4後		1							兼1
		日本語演習a	1・2・3・4前		2							兼1
		日本語演習b	1・2・3・4後		2							兼1
	日本語聴解発話1a	1・2・3・4前		1							兼3	
	日本語聴解発話1b	1・2・3・4後		1							兼3	
	日本語聴解発話2a	1・2・3・4前		1							兼2	
	日本語聴解発話2b	1・2・3・4後		1							兼2	
	日本語読解1a	1・2・3・4前		1							兼3	
	日本語読解1b	1・2・3・4後		1							兼3	
	日本語読解2a	1・2・3・4前		1							兼2	
	日本語読解2b	1・2・3・4後		1							兼2	
小計（ 52 科目）	-	0	54	0	2	0	0	0	0	兼30		
言語 圏 研究 群	コリア語圏研究	コリア語圏研究a	1・2・3・4前		2						兼1	
		コリア語圏研究b	1・2・3・4後		2						兼1	
		スペイン語圏研究a	1・2・3・4前		2						兼1	
		スペイン語圏研究b	1・2・3・4後		2						兼1	
	ドイツ語圏研究	ドイツ語圏研究a	1・2・3・4前		2						兼1	
		ドイツ語圏研究b	1・2・3・4後		2						兼1	
		フランス語圏研究a	1・2・3・4前		2		1				兼1	
		フランス語圏研究b	1・2・3・4後		2		1					
		英語圏研究a	1・2・3・4前		2						兼3	
		英語圏研究b	1・2・3・4後		2						兼3	
		現代日本事情a	1・2・3・4前		2		1				兼7	
		現代日本事情b	1・2・3・4後		2		1				兼9	
中国語圏研究	中国語圏研究a	1・2・3・4前		2						兼1		
	中国語圏研究b	1・2・3・4後		2						兼1		
小計（ 14 科目）	-	0	28	0	3	0	0	0	0	兼20		
人間・ 群 文 化 研 究	外国文学・ 教育学・ 心理学	外国文学a	1・2・3・4前		2						兼2	
		外国文学b	1・2・3・4後		2						兼2	
		教育学a	1・2・3・4前		2						兼1	
		教育学b	1・2・3・4後		2						兼1	
		心理学a	1・2・3・4前		2						兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
人間・文化研究群	心理学b	1・2・3・4後		2							兼1
	地理学a	1・2・3・4前		2							兼2
	地理学b	1・2・3・4後		2							兼2
	哲学a	1・2・3・4前		2			1				
	哲学b	1・2・3・4後		2			1				
	日本文学a	1・2・3・4前		2							兼1
	日本文学b	1・2・3・4後		2							兼1
	文化人類学a	1・2・3・4前		2							兼1
	文化人類学b	1・2・3・4後		2							兼1
	倫理学a	1・2・3・4前		2							兼2
歴史・社会研究群	倫理学b	1・2・3・4後		2							兼2
	倫理学a	1・2・3・4前		2							兼2
	倫理学b	1・2・3・4後		2							兼2
	倫理学a	1・2・3・4前		2							兼2
	小計（18科目）	-	0	36	0	0	1	0	0	0	兼11
	経済学a	1・2・3・4前		2							兼1
	経済学b	1・2・3・4後		2							兼1
	現代史a	1・2・3・4前		2							兼1
	現代史b	1・2・3・4後		2							兼1
	社会学a	1・2・3・4前		2							兼1
自然・環境研究群	社会学b	1・2・3・4後		2							兼1
	人権問題論a	1・2・3・4前		2							兼1
	人権問題論b	1・2・3・4後		2							兼1
	政治学a	1・2・3・4前		2							兼1
	政治学b	1・2・3・4後		2							兼1
	西洋史a	1・2・3・4前		2							兼1
	西洋史b	1・2・3・4後		2							兼1
	東洋史a	1・2・3・4前		2							兼1
	東洋史b	1・2・3・4後		2							兼1
	日本国憲法	1・2・3・4前		2							兼1
自然・環境研究群	日本史a	1・2・3・4前		2							兼2
	日本史b	1・2・3・4後		2							兼2
	法学a	1・2・3・4前		2							兼1
	法学b	1・2・3・4後		2							兼1
	小計（19科目）	-	0	38	0	0	0	0	0	0	兼11
	化学a	1・2・3・4前		2							兼1
	化学b	1・2・3・4後		2							兼1
	自然科学史a	1・2・3・4前		2							兼1
	自然科学史b	1・2・3・4後		2							兼1
	数学a	1・2・3・4前		2		1					
自然・環境研究群	数学b	1・2・3・4後		2		1					
	生命科学a	1・2・3・4前		2							兼1
	生命科学b	1・2・3・4後		2							兼1
	地球環境科学a	1・2・3・4前		2							兼1
	地球環境科学b	1・2・3・4後		2							兼1
	統計学a	1・2・3・4前		2							兼1
	統計学b	1・2・3・4後		2							兼1
	物理学a	1・2・3・4前		2							兼1
	物理学b	1・2・3・4後		2							兼1
	小計（14科目）	-	0	28	0	1	0	0	0	0	兼5
健康・スポーツ研究群	スポーツ・トレーニングa	1・2・3・4前		2				1			兼4
	スポーツ・トレーニングb	1・2・3・4後		2				1			兼4
	スポーツ科学論a	1・2・3・4前		2			1				
	スポーツ科学論b	1・2・3・4後		2			1				
	スポーツ技術a	1・2・3・4前		2				1			兼6
	スポーツ技術b	1・2・3・4後		2				1			兼6
	スポーツ文化論a	1・2・3・4前		2							兼1
	スポーツ文化論b	1・2・3・4後		2							兼1
	健康科学論a	1・2・3・4前		2				1			
	健康科学論b	1・2・3・4後		2				1			
情報とAI・データ研究群	人間科学a	1・2・3・4前		2							兼1
	人間科学b	1・2・3・4後		2							兼1
	小計（12科目）	-	0	24	0	0	1	1	0	0	兼11
	AI・データサイエンス入門1	2・3・4前		2			1				
	AI・データサイエンス入門2	2・3・4後		2			1				
	AI・データサイエンス総論	1・2・3・4前	2				1				
	コンピュータと法	1・2・3・4後		2							兼1
	マスメディア論a	1・2・3・4前		2							兼2
	マスメディア論b	1・2・3・4後		2							兼2
	情報科学a	1・2・3・4前		2							兼1
基礎科目教育	情報科学b	1・2・3・4後		2							兼1
	小計（8科目）	-	2	14	0	1	0	0	0	0	兼4
	スタディスキルズa	1前		2			1				
	スタディスキルズb	1後		2			1				
	小計（2科目）	-	0	4	0	1	0	0	0	0	兼0
	教養数学	3・4前		2			1				
	教養政治学	3・4後		2							兼1
	教養西洋史	3・4前		2							兼1
	教養数学	3・4前		2							
	教養政治学	3・4後		2							兼1
	教養西洋史	3・4前		2							兼1

科目 区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
人間・文化研究群	心理学b	1・2・3・4後		2							兼1
	地理学a	1・2・3・4前		2							兼2
	地理学b	1・2・3・4後		2							兼2
	哲学a	1・2・3・4前		2			1				兼1
	哲学b	1・2・3・4後		2			1				兼1
	日本文学a	1・2・3・4前		2							兼1
	日本文学b	1・2・3・4後		2							兼1
	文化人類学a	1・2・3・4前		2							兼1
	文化人類学b	1・2・3・4後		2							兼1
	倫理学a	1・2・3・4前		2							兼2
歴史・社会研究群	倫理学b	1・2・3・4後		2							兼2
	倫理学a	1・2・3・4前		2							兼2
	倫理学b	1・2・3・4後		2							兼2
	倫理学a	1・2・3・4前		2							兼2
	小計（18科目）	-	0	36	0	0	1	0	0	0	兼11
	経済学a	1・2・3・4前		2							兼1
	経済学b	1・2・3・4後		2							兼1
	現代史a	1・2・3・4前		2							兼1
	現代史b	1・2・3・4後		2							兼1
	社会学a	1・2・3・4前		2							兼1
自然・環境研究群	社会学b	1・2・3・4後		2							兼1
	人権問題論a	1・2・3・4前		2							兼1
	人権問題論b	1・2・3・4後		2							兼1
	政治学a	1・2・3・4前		2							兼1
	政治学b	1・2・3・4後		2							兼1
	西洋史a	1・2・3・4前		2							兼1
	西洋史b	1・2・3・4後		2							兼1
	東洋史a	1・2・3・4前		2							兼1
	東洋史b	1・2・3・4後		2							兼1
	日本国憲法	1・2・3・4前		2							兼1
自然・環境研究群	日本史a	1・2・3・4前		2							兼2
	日本史b	1・2・3・4後		2							兼2
	法学a	1・2・3・4前		2							兼1
	法学b	1・2・3・4後		2							兼1
	小計（19科目）	-	0	38	0	0	0	0	0	0	兼11
	化学a	1・2・3・4前		2							兼1
	化学b	1・2・3・4後		2							兼1
	自然科学史a	1・2・3・4前		2							兼1
	自然科学史b	1・2・3・4後		2							兼1
	数学a	1・2・3・4前		2			1				
自然・環境研究群	数学b	1・2・3・4後		2			1				
	生命科学a	1・2・3・4前		2							兼1
	生命科学b	1・2・3・4後		2							兼1
	地球環境科学a	1・2・3・4前		2							兼1
	地球環境科学b	1・2・3・4後		2							兼1
	統計学a	1・2・3・4前		2							兼1
	統計学b	1・2・3・4後		2							兼1
	物理学a	1・2・3・4前		2							兼1
	物理学b	1・2・3・4後		2							兼1
	小計（14科目）	-	0	28	0	1	0	0	0	0	兼5
健康・スポーツ研究群	スポーツ・トレーニングa	1・2・3・4前		2					1		兼6
	スポーツ・トレーニングb	1・2・3・4後		2					1		兼6
	スポーツ科学論a	1・2・3・4前		2				1			兼1
	スポーツ科学論b	1・2・3・4後		2				1			兼1
	スポーツ技術a	1・2・3・4前		2				1	1		兼6
	スポーツ技術b	1・2・3・4後		2				1	1		兼6
	スポーツ文化論a	1・2・3・4前		2							兼1
	スポーツ文化論b	1・2・3・4後		2							兼1
	健康科学論a	1・2・3・4前		2					1		兼1
	健康科学論b	1・2・3・4後		2					1		兼1
情報とAI・データ研究群	人間科学a	1・2・3・4前		2							兼1
	人間科学b	1・2・3・4後		2							兼1
	小計（12科目）	-	0	24	0	0	1	0	0	0	兼15
	AI・データサイエンス入門1	2・3・4前		2			1				
	AI・データサイエンス入門2	2・3・4後		2			1				
	AI・データサイエンス総論	1・2・3・4後	2				1				
	コンピュータと法	1・2・3・4前		2							兼1
	マスメディア論a	1・2・3・4前		2							兼1
	マスメディア論b	1・2・3・4後		2							兼1
	情報科学a	1・2・3・4前		2							兼1

科目 区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
一般 教育科目	後期 教養 教育科目 群	教養哲学	3・4後	2							兼1
		教養東洋史	3・4前	2							兼1
		教養統計学	3・4後	2							兼1
		教養日本史	3・4前	2							兼1
		教養倫理学	3・4後	2							兼1
		社会人としての教養講座a	2・3・4前	2		2					兼3
		社会人としての教養講座b	2・3・4後	2		1					兼3
		正解のない問いの答えを考える	3・4前	2							兼1
		小計（11科目）	—	0	22	0	3	0	0	0	兼10
	自由 選択 科目 群	ボランティア実践a	1・2・3・4前	2							兼1
		ボランティア実践b	1・2・3・4後	2							兼1
		教育社会学	2・3・4前	2							兼1
		教職入門	1・2・3・4後	2			1				兼1
		教養演習1a	1・2・3・4前	2		1					兼1
		教養演習1b	1・2・3・4後	2		1					兼1
		教養演習2a	1・2・3・4前	2							兼1
		教養演習2b	1・2・3・4後	2							兼1
		生涯学習概論	2・3・4後	2							兼1
		未来と社会を学ぶ1	1・2・3・4前	2							兼1
学 科 科目	キャリア 目 ア 教育 科	インターンシップ講座	2・3・4前・後	2		1					兼2
		キャンピングアテンダントプログラム1	1・2・3・4前	2							兼1
		キャンピングアテンダントプログラム2	1・2・3・4後	2							兼1
		キャンピングアテンダントプログラム3	1・2・3・4前	2							兼1
		キャンピングアテンダントプログラム4	1・2・3・4後	2							兼1
	キャリア 目 B 教育 科	キャンピングアテンダントプログラム5	1・2・3・4前	2							兼1
		ビジネス文書マナーa	2・3・4前	2							兼1
		ビジネス文書マナーb	2・3・4後	2							兼1
		営業活動実務	2・3・4後	2							兼1
		応用キャリアデザイン	3後	2							兼3
		基礎キャリアデザインa	1前	2							兼3
		基礎キャリアデザインb	1後	2							兼3
		発展キャリアデザイン	2前	2							兼3
		貿易実務実践	2・3・4後	2							兼1
		貿易実務入門	2・3・4前	2							兼1
学 科 科目	全 員 履 修 科目	ビジネスデータ分析1	1・2・3・4後	2		1	2	1			兼1
		ビジネスデータ分析2	2・3・4前	2		1	2	1			兼1
		専門演習1a	2前	2		11	4	2			
		専門演習1b	2後	2		11	4	2			
		大学入門ゼミa	1前	2		12	5	1			
		大学入門ゼミb	1後	2		12	5	1			
		小計（6科目）	—	0	12	0	12	5	2	0	兼1
	必 修 科目	IT入門	1・2・3・4前	2			2				
		専門演習2a	3前	2			11	4	2		
		専門演習2b	3後	2			11	4	2		
		専門演習3a	4前	2			11	4	2		
		専門演習3b	4後	2			11	4	2		
		小計（5科目）	—	10	0	0	11	4	2	0	兼0
	基 本 選 択 科目	AI・データサイエンス基礎1	2・3・4前	2		1					
		AI・データサイエンス基礎2	2・3・4後	2		1					
		ネットワーク論1	2・3・4前	2		1					
		プログラミング1	2・3・4前	2		1					兼1
		プログラミング2	2・3・4後	2		1					兼1
		プログラミング入門	1・2・3・4後	2		1					
		マルチメディア論1	1・2・3・4前	2		1					
		映像デザイン論	2・3・4前	2		1					
		基礎数学1	1・2・3・4前	2		1					兼4
		基礎数学2	1・2・3・4後	2		1					兼3
		金融リテラシー1	1・2・3・4前	2		2					
		金融リテラシー2	1・2・3・4後	2		2					
		経営学入門1	1・2・3・4前	2			1	1			
		経営学入門2	1・2・3・4後	2			1	1			
		情報処理入門	1・2・3・4前	2		1					
		スポーツテクノロジー入門	1・2・3・4前	2			1				
		スポーツ情報戦略論	1・2・3・4後	2			1				
		発育発達論	1・2・3・4後	2		1					
		小計（18科目）	—	0	36	0	9	3	1	0	兼6
	基 幹 選 択 科目	AIプログラミング入門	2・3・4前	2		1					
		Webデザイン	1・2・3・4前	2		1					
		ゲームデザイン論	2・3・4後	2		1					
		システム開発論	2・3・4後	2		1					
		スポーツゲーム分析1	3・4前	2			1				
		スポーツゲーム分析2	3・4後	2			1				
		スポーツ映像分析1	2・3・4前	2			1				
		スポーツ映像分析2	2・3・4後	2			1				

科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般 教育科目	後期 教養 教育科目 群	教養哲学	3・4後		2							兼1	
		教養東洋史	3・4前		2							兼1	
		教養統計学	3・4後		2							兼1	
		教養日本史	3・4前		2							兼1	
		教養倫理学	3・4後		2							兼1	
		社会人としての教養講座a	2・3・4前		2		2					兼3	
		社会人としての教養講座b	2・3・4後		2		1					兼3	
		正解のない問いの答えを考える	3・4前		2							兼1	
		小計（ 11科目）	－		0	22	0	3	0	0	0	0	兼10
	自由 選択 科目 群	ボランティア実践a	1・2・3・4前		2							兼1	
		ボランティア実践b	1・2・3・4後		2							兼1	
		教育社会学	2・3・4前		2				1			兼1	
		教職入門	1・2・3・4前		2				1				
		教養演習1a	1・2・3・4前		2			1				兼3	
		教養演習1b	1・2・3・4後		2			1	1			兼1	
		教養演習2a	1・2・3・4前・ 後		2							兼1	
		教養演習2b	1・2・3・4後		2							兼1	
		生涯学習概論	2・3・4前		2							兼1	
		未来と社会を学ぶ1	1・2・3・4前		2							兼1	
		未来と社会を学ぶ2	1・2・3・4後		2							兼1	
	小計（ 11科目）	－		0	22	0	1	2	0	0	0	兼7	
	キャリア 目 A 教育 科	インターンシップ講座	2・3・4前		2			1				兼2	
		キャンピングアテンダントプログラム1	1・2・3・4前		2							兼1	
		キャンピングアテンダントプログラム2	1・2・3・4後		2							兼1	
		キャンピングアテンダントプログラム3	1・2・3・4前		2							兼1	
		キャンピングアテンダントプログラム4	1・2・3・4後		2							兼1	
	キャリア 目 B 教育 科	キャンピングアテンダントプログラム5	1・2・3・4前		2							兼1	
ビジネス文書・マナーa		2・3・4前		2							兼1		
ビジネス文書・マナーb		2・3・4後		2							兼1		
営業活動実務		2・3・4後		2							兼1		
応用キャリアデザイン		3後		2							兼3		
基礎キャリアデザインa		1前		2							兼3		
基礎キャリアデザインb		1後		2							兼3		
発展キャリアデザイン		2前		2							兼2		
貿易実務実践		2・3・4後		2							兼1		
貿易実務入門		2・3・4前		2							兼1		
小計（ 15科目）		－		0	30	0	1	0	0	0	0	兼6	
学 科 科目	全員 履修 科目	ビジネスデータ分析1	1・2・3・4後		2			2	2	1		兼1	
		ビジネスデータ分析2	2・3・4前		2			2	2	1		兼1	
		専門演習1a	2・3・4前		2			10	4	2			
		専門演習1b	2・3・4後		2			10	4	2			
		大学入門ゼミa	1・2・3・4前		2			6	5	1			
		大学入門ゼミb	1・2・3・4後		2			6	5	1			
		小計（ 6科目）	－		0	12	0	10	5	0	0	0	兼1
	必修 科目	IT入門	1・2・3・4前		2				2				
		専門演習2a	3前		2				11	4	2		
		専門演習2b	3後		2				11	4	2		
		専門演習3a	4前		2				11	4	2		
		専門演習3b	4後		2				11	4	2		
		小計（ 5科目）	－		10	0	0	11	4	0	0	0	0
	基本 選択 科目	AI・データサイエンス基礎1	2・3・4前		2				1	1			
		AI・データサイエンス基礎2	2・3・4後		2				1				
		ネットワーク論1	2・3・4前		2				1				
		プログラミング1	2・3・4前		2				1				兼1
		プログラミング2	2・3・4後		2				1				兼1
		プログラミング入門	1・2・3・4後		2				1				
		マルチメディア論1	1・2・3・4前		2				1				
		映像デザイン論	2・3・4後		2				1				
		基礎数学1	1・2・3・4前		2				1				兼4
		基礎数学2	1・2・3・4後		2				1				兼3
		金融リテラシー1	1・2・3・4前		2				2				
		金融リテラシー2	1・2・3・4後		2				2				
		経営学入門1	1・2・3・4前		2					1	1		
		経営学入門2	1・2・3・4後		2					1	1		
情報処理入門		1・2・3・4前		2				1					
スポーツテクノロジー入門		1・2・3・4前		2					1				
スポーツ情報戦略論		1・2・3・4後		2					1				
発育発達論		1・2・3・4後		2				1					
小計（ 18科目）	－		0	36	0	9	4	0	0	0	0	兼5	
基幹 選択 科目	AIプログラミング入門	2・3・4前		2				1				兼1	
	Webデザイン	1・2・3・4前		2				1					
	ゲームデザイン論	2・3・4前		2				1					
	システム開発論	2・3・4前		2				1				兼1	
	スポーツゲーム分析1	3・4後		2					1				
	スポーツゲーム分析2	3・4後		2					1				
	スポーツ映像分析1	2・3・4前		2					1				
	スポーツ映像分析2	2・3・4後		2					1				

科目 区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基幹 選択 科目	スポーツ統計解析	2・3・4前		2			1				
	スポーツ動作分析1	3・4前		2			1				
	スポーツ動作分析2	3・4後		2			1				
	データベース論	2・3・4前		2		1					
	デジタルアート	1・2・3・4後		2		1					
	ネットビジネスモデル論	2・3・4前		2			1				
	ネットワーク論2	2・3・4後		2		1					
	ビッグデータマーケティング実践	2・3・4後		2			1				
	ビッグデータマーケティング論	2・3・4前		2			1				
	フィットネス測定評価1	3・4前		2		1					
	フィットネス測定評価2	3・4後		2		1					
	映像メディア演習(映像とダンス)	2・3・4後		2				1			
	実証経営学	3・4前		2				1			
	先端IT技術論	2・3・4前		2		1					
	先端金融論	3・4後		2		1					
	小計 (23 科目)	-	0	46	0	7	4	2	0	0	兼0
学 科 科 目	AIプログラミング実践	3・4後		2		1					
	AI倫理とセキュリティ	1・2・3・4前		2							兼1
	e-Sports English	2・3・4前		2		1					
	eスポーツイベント1	2・3・4前		2		1					兼1
	eスポーツイベント2	2・3・4後		2		1					兼1
	eスポーツ実技分析	3・4後		2		1					
	Gaming English	2・3・4後		2		1					
	ICTビジネス論	2・3・4前		2							兼1
	IT産業実践講座	1・2・3・4前		2		1					
	WEBアプリ制作1	3・4前		2		1					
	WEBアプリ制作2	3・4後		2		1					
	アンケート調査と分析	2・3・4後		2							兼1
	インターネットマーケティング	3・4前		2							兼1
	オペレーションズリサーチ(経営科学)1	2・3・4前		2							兼1
	オペレーションズリサーチ(経営科学)2	2・3・4後		2							兼1
	グローバルメディア1	2・3・4前		2		1					
	グローバルメディア2	2・3・4後		2		1					
	システムアーキテクチャ論	2・3・4前		2							兼1
	シミュレーション法	3・4前		2							兼1
	スポーツトレーニング論	2・3・4前		2		1					
	スポーツ医学	2・3・4前		2							兼1
	スポーツ栄養・食事学	2・3・4前		2							兼1
	スポーツ心理学	2・3・4後		2							兼1
	データサイエンス実践	3・4前		2		1					
	テキストマイニング	3・4後		2							兼1
	デジタルコンテンツ制作1	3・4前		2							兼1
	デジタルコンテンツ制作2	3・4後		2							兼1
	デジタル情報発信1	1・2・3・4前		2		1					
	デジタル情報発信2	1・2・3・4後		2		1					
	デスクトップミュージック	2・3・4前		2							兼1
	バイオメカニクス	2・3・4後		2			1				
	ビジネスAI実践講座	1・2・3・4後		2		1					
	ファッションとIT	3・4後		2							兼1
	プログラムレスアプリ制作	2・3・4後		2							兼1
	ボディコンディショニング	1・2・3・4前		2				1			兼1
	マーケティングリサーチ	2・3・4後		2							兼1
	マネジメントゲーム	2・3・4前		2							兼1
	マルチメディア論2	1・2・3・4後		2							兼1
	モバイルアプリ制作1	3・4前		2							兼1
	モバイルアプリ制作2	3・4後		2							兼1
	ロボティクス・IoT	3・4集中		4		1					
	移動の社会学	3・4後		2		1					
	運動生理学	2・3・4後		2		1					
	管理会計論	3・4後		2							兼1
	経営モデル分析	3・4後		2							兼1
	経営管理論	2・3・4前		2							兼1
	経営戦略論	2・3・4前		2							兼1
	経営組織論	2・3・4後		2							兼1
	経営統計学1	3・4前		2							兼1
	経営統計学2	3・4後		2							兼1
	国際ビジネス論	2・3・4前		2							兼1
自由 選択 科目	財務会計論	3・4前		2							兼1
	証券投資論	2・3・4後		2		1					
	情報と職業	1・2・3・4前		2							兼1
	情報産業論	1・2・3・4後		2							兼1
	情報処理技術の基礎講座1a	1・2・3・4前		2							兼1
	情報処理技術の基礎講座1b	1・2・3・4後		2							兼1
	情報処理技術の基礎講座2a	1・2・3・4前		2							兼1
	情報処理技術の基礎講座2b	1・2・3・4後		2							兼1
	人的資源管理論	3・4前		2							兼1
	数理社会学	3・4前		2		1					
	財務会計論	3・4前		2							兼1
	証券投資論	2・3・4前		2							兼1
	情報と職業	1・2・3・4後		2							兼1
	情報産業論	1・2・3・4後		2							兼1

科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
基幹 選択 科目		スポーツ統計解析	2・3・4後		2			1					
		スポーツ動作分析1	3・4後		2			1					
		スポーツ動作分析2	3・4後		2			1					
		データベース論	2・3・4前		2		1						
		デジタルアート	1・2・3・4後		2		1						
		ネットビジネスモデル論	2・3・4前		2			1					
		ネットワーク論2	2・3・4後		2		1						
		ビッグデータマーケティング実践	2・3・4後		2			1					
		ビッグデータマーケティング論	2・3・4前		2			1					
		フィットネス測定評価1	3・4前		2		1						
		フィットネス測定評価2	3・4前		2		1						
		映像メディア演習(映像とダンス)	2・3・4後		2				1		兼1		
		実証経営学	3・4前		2				1				
		先端IT技術論	2・3・4前		2		1						
		先端金融論	3・4後		2		1						
		小計 (23 科目)	-	0	46	0	6	4	0	0	0	兼2	
	学 科 科 目		AIプログラミング実践	3・4後		2		1					
			AI倫理とセキュリティ	1・2・3・4後		2							兼1
			e-Sports English	2・3・4後		2			1				兼1
			eスポーツイベント1	2・3・4前		2			1				兼1
			eスポーツイベント2	2・3・4後		2		1					
			eスポーツ実技分析	3・4後		2		1					
			Gaming English	2・3・4前		2			1				兼1
		ICTビジネス論	2・3・4前		2							兼1	
		IT産業実践講座	1・2・3・4後		2		1						
		WEBアプリ制作1	3・4前		2		1						
		WEBアプリ制作2	3・4後		2		1						
		アンケート調査と分析	2・3・4後		2							兼1	
		インターネットマーケティング	3・4後		2							兼1	
		オペレーションズリサーチ(経営科学)1	2・3・4前		2							兼1	
		オペレーションズリサーチ(経営科学)2	2・3・4後		2							兼1	
		グローバルメディア1	2・3・4前		2		1						
		グローバルメディア2	2・3・4後		2		1						
		システムアーキテクチャ論	2・3・4前		2							兼1	
		シミュレーション法	3・4後		2							兼1	
		スポーツトレーニング論	2・3・4前		2		1						
		スポーツ医学	2・3・4前		2							兼1	
		スポーツ栄養・食事学	2・3・4前		2							兼1	
		スポーツ心理学	2・3・4前		2							兼1	
		データサイエンス実践	3・4前		2		1						
		テキストマイニング	3・4後		2							兼1	
		デジタルコンテンツ制作1	3・4前		2							兼1	
		デジタルコンテンツ制作2	3・4後		2							兼1	
		デジタル情報発信1	1・2・3・4前		2		1						
		デジタル情報発信2	1・2・3・4後		2		1						
		デスクトップミュージック	2・3・4前		2							兼1	
		バイオメカニクス	2・3・4前		2				1				
		ビジネスAI実践講座	1・2・3・4後		2		1						
		ファッションとIT	3・4後		2							兼1	
		プログラムレスアプリ制作	2・3・4後		2							兼1	
		ボディコンディショニング	1・2・3・4前		2					1		兼1	
		マーケティングリサーチ	2・3・4後		2							兼1	
		マネジメントゲーム	2・3・4前		2							兼1	
		マルチメディア論2	1・2・3・4後		2							兼1	
		モバイルアプリ制作1	3・4前		2							兼1	
		モバイルアプリ制作2	3・4後		2							兼1	
		ロボティクス・IoT	3・4集中		4		1						
		移動の社会学	3・4後		2		1						
		運動生理学	2・3・4後		2		1						
		管理会計論	3・4前		2							兼1	
		経営モデル分析	3・4前		2							兼1	
		経営管理論	2・3・4前		2							兼1	
	経営戦略論	2・3・4前		2							兼1		
	経営組織論	2・3・4後		2							兼1		
	経営統計学1	3・4前		2							兼1		
	経営統計学2	3・4後		2							兼1		
	国際ビジネス論	2・3・4前・後		2							兼1		
	財務会計論	3・4前		2							兼1		
	証券投資論	2・3・4前		2			1						
	情報と職業	1・2・3・4後		2							兼1		
	情報産業論	1・2・3・4後		2							兼1		
	情報処理技術の基礎講座1a	1・2・3・4前		2							兼1		
	情報処理技術の基礎講座1b	1・2・3・4後		2							兼1		
	情報処理技術の基礎講座2a	1・2・3・4前		2							兼1		
	情報処理技術の基礎講座2b	1・2・3・4後		2							兼1		
	人的資源管理論	3・4前		2							兼1		
	数理社会学	3・4前		2		1							

科目 区分	授業科目の名称	配当年度	単位数				専任教員等の配置				兼任・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学 科 科 目	自由 選択 科 目	数理統計学1	3・4前		2						兼1
		数理統計学2	3・4後		2						兼1
		組み込みシステム論	2・3・4後		2		1				
		総合情報特別講義1	1・2・3・4前		2						兼1
		総合情報特別講義2	1・2・3・4後		2						兼1
		総合情報特別講義3	1・2・3・4前		2						兼1
		総合情報特別講義4	1・2・3・4後		2						兼1
		総合情報特別講義5	1・2・3・4前		2						兼1
		総合情報特別講義6	1・2・3・4後		2						兼1
		多変量解析	3・4後		2		1				
		簿記	1・2・3・4後		2		1				
		小計（ 72 科目）	-	0	146	0	8	1	1	0	0
合計（300 科目）		-	12	540	0	13	5	2	0	0	兼128
学位又は称号		学士（総合情報学）		学位又は学科の分野				経済学関係			
卒業要件及び履修方法						授業期間等					
一般教育科目30単位以上、学科科目72単位以上、加えてキャリア教育科目・他学部受講科目を合わせて合計124単位以上を修得すること。一般教育科目のうち、「語学」群から4単位以上、「言語圏研究」群から4単位以上、「人間・文化研究」群から4単位以上、「歴史・社会研究」群から4単位以上、「自然・環境研究」群から4単位以上、「健康・スポーツ研究」群から4単位以上、「情報とAI・データサイエンス研究」群から4単位以上を修得し、「基盤教育科目」群、「後期教養教育科目」群、「自由選択科目」群と合わせて合計30単位以上を修得すること。学科科目のうち、必修科目から10単位、基本選択科目から10単位以上、基幹選択科目から14単位以上を修得し、全員が履修しなければならない全員履修科目と自由選択科目を合わせて合計72単位以上を修得すること。 なお、履修制限単位数は以下のとおりである。 1年次48単位、2年次48単位、3年次48単位、4年次48単位											

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・ 兼担
			必修 修	選択 択	自由 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
学 科 科 目	自由 選 択 科 目	数理統計学1	3・4前		2							兼1
		数理統計学2	3・4後		2							兼1
		組み込みシステム論	2・3・4後		2		1					
		総合情報特別講義1	1・2・3・4前		2							兼1
		総合情報特別講義2	1・2・3・4後		2							兼1
		総合情報特別講義3	1・2・3・4前		2							兼1
		総合情報特別講義4	1・2・3・4後		2							兼1
		総合情報特別講義5	1・2・3・4前		2							兼1
		総合情報特別講義6	1・2・3・4後		2							兼1
		多変量解析	3・4後		2		1					兼1
		簿記	1・2・3・4後		2		1					
		小計（ 72 科目）	-	0	146	0	8	1	0	0	0	兼34
合計（300 科目）		-	12	540	0	12	5	0	0	0	兼116	
学位又は称号		学士（総合情報学）	学位又は学科の分野						経済学関係			
卒業要件及び履修方法							授業期間等					
一般教育科目30単位以上、学科科目72単位以上、加えてキャリア教育科目・他学部受講科目を合わせて合計124単位以上を修得すること。一般教育科目のうち、「語学」群から4単位以上、「言語圏研究」群から4単位以上、「人間・文化研究」群から4単位以上、「歴史・社会研究」群から4単位以上、「自然・環境研究」群から4単位以上、「健康・スポーツ研究」群から4単位以上、「情報とAI・データサイエンス研究」群から4単位以上を修得し「基盤教育科目」群、「後期教養教育科目」群、「自由選択科目」群と合わせて合計30単位以上を修得すること。学科科目のうち、必修科目から10単位、基本選択科目から10単位以上、基幹選択科目から14単位以上を修得し、全員が履修しなければならない全員履修科目と自由選択科目を合わせて合計72単位以上を修得すること。 なお、履修制限単位数は以下のとおりである。 1年次48単位、2年次48単位、3年次48単位、4年次48単位												

【令和6年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数				専任教員等の配置				兼任・ 兼担
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
一 般 教 育 科 目	語 学 群	コリア語1	1・2・3・4前	1								兼1
		コリア語2	1・2・3・4後	1								兼1
		コリア語3	1・2・3・4前	1								兼1
		コリア語4	1・2・3・4後	1								兼1
		スペイン語1	1・2・3・4前	1								兼1
		スペイン語2	1・2・3・4後	1								兼1
		スペイン語3	1・2・3・4前	1								兼1
		スペイン語4	1・2・3・4後	1								兼1
		ドイツ語1	1・2・3・4前	1								兼2
		ドイツ語2	1・2・3・4後	1								兼2
		ドイツ語3	1・2・3・4前	1								兼1
		ドイツ語4	1・2・3・4後	1								兼1
		ドイツ語5	2・3・4前	1								兼1
		ドイツ語6	2・3・4後	1								兼1
		ビジネス日本語1a	2・3・4前	1								兼1
		ビジネス日本語1b	2・3・4後	1								兼1
		ビジネス日本語2a	3・4前	1								兼1
		ビジネス日本語2b	3・4後	1								兼1
		ビジネス日本語基礎a	3・4前	1								兼1
		ビジネス日本語基礎b	3・4後	1								兼1
		フランス語1	1・2・3・4前	1				1				兼2
		フランス語2	1・2・3・4後	1				1				兼2
		フランス語3	1・2・3・4前	1				1				兼1
		フランス語4	1・2・3・4後	1				1				兼2
		フランス語5	2・3・4前	1				1				
		フランス語6	2・3・4後	1				1				
		英語1	1・2・3・4前	1								兼7
		英語2	1・2・3・4後	1								兼6
		英語3	1・2・3・4前	1				1				兼3
		英語4	1・2・3・4後	1				1				兼3
		総合日本語a	2・3・4前	1								兼1
		総合日本語b	2・3・4後	1								兼1
		中国語1	1・2・3・4前	1								兼3
		中国語2	1・2・3・4後	1								兼5
		中国語3	1・2・3・4前	1								兼1
		中国語4	1・2・3・4後	1								兼4
		日本語レポート1a	1・2・3・4前	1								兼1
		日本語レポート1b	1・2・3・4後	1								兼2
		日本語レポート2a	1・2・3・4前	1								兼2
		日本語レポート2b	1・2・3・4後	1								兼2
		日本語レポート3a	2・3・4前	1								兼1
		日本語レポート3b	2・3・4後	1								兼1
		日本語演習a	1・2・3・4前	2								兼1
		日本語演習b	1・2・3・4後	2								兼1
		日本語聴解発話1a	1・2・3・4前	1								兼2
		日本語聴解発話1b	1・2・3・4後	1								兼2
		日本語聴解発話2a	1・2・3・4前	1								兼1
		日本語聴解発話2b	1・2・3・4後	1								兼1
		日本語読解1a	1・2・3・4前	1								兼2
		日本語読解1b	1・2・3・4後	1								兼2
		日本語読解2a	1・2・3・4前	1								兼1
		日本語読解2b	1・2・3・4後	1								兼1
		小計（ 52 科目）		-	0	54	0	2	0	0	0	0
言 語 圏 研 究 群	コリア語圏研究a	1・2・3・4前	2								兼1	
	コリア語圏研究b	1・2・3・4後	2								兼1	
	スペイン語圏研究a	1・2・3・4前	2								兼1	
	スペイン語圏研究b	1・2・3・4後	2								兼1	
	ドイツ語圏研究a	1・2・3・4前	2								兼1	
	ドイツ語圏研究b	1・2・3・4後	2								兼1	
	フランス語圏研究a	1・2・3・4前	2			1						
	フランス語圏研究b	1・2・3・4後	2			1						
	英語圏研究a	1・2・3・4前	2								兼4	
	英語圏研究b	1・2・3・4後	2								兼4	
	現代日本事情a	1・2・3・4前	2			1					兼8	
	現代日本事情b	1・2・3・4後	2			1					兼9	
	中国語圏研究a	1・2・3・4前	2								兼1	
	中国語圏研究b	1・2・3・4後	2								兼1	
	小計（ 14 科目）		-	0	28	0	3	0	0	0	0	兼21

科目 区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
一般 教育 科目	人間・文化研究群	外国文学a	1・2・3・4前	2							兼2
		外国文学b	1・2・3・4後	2							兼2
		教育学a	1・2・3・4前	2							兼1
		教育学b	1・2・3・4後	2							兼1
		心理学a	1・2・3・4前	2							兼1
		心理学b	1・2・3・4後	2							兼1
		地理学a	1・2・3・4前	2							兼2
		地理学b	1・2・3・4後	2							兼2
		哲学a	1・2・3・4前	2			1				
		哲学b	1・2・3・4後	2			1				
		日本文学a	1・2・3・4前	2							兼1
		日本文学b	1・2・3・4後	2							兼1
		文化人類学a	1・2・3・4前	2							兼1
		文化人類学b	1・2・3・4後	2							兼1
		倫理学a	1・2・3・4前	2							兼2
		倫理学b	1・2・3・4後	2							兼2
		論理学a	1・2・3・4前	2							兼2
		論理学b	1・2・3・4後	2							兼2
		小計（18科目）	—	0	36	0	0	1	0	0	兼11
	歴史・社会研究群	経済学a	1・2・3・4前	2							兼1
		経済学b	1・2・3・4後	2							兼1
		現代史a	1・2・3・4前	2							兼1
		現代史b	1・2・3・4後	2							兼1
		社会学a	1・2・3・4前	2							兼1
		社会学b	1・2・3・4後	2							兼1
		人権問題論a	1・2・3・4前	2							兼1
		人権問題論b	1・2・3・4後	2							兼1
		政治学a	1・2・3・4前	2							兼1
		政治学b	1・2・3・4後	2							兼1
		西洋史a	1・2・3・4前	2							兼1
		西洋史b	1・2・3・4後	2							兼1
		東洋史a	1・2・3・4前	2							兼1
		東洋史b	1・2・3・4後	2							兼1
		日本国憲法	1・2・3・4前	2							兼1
		日本史a	1・2・3・4前	2							兼2
		日本史b	1・2・3・4後	2							兼2
		法学a	1・2・3・4前	2							兼1
		法学b	1・2・3・4後	2							兼1
		小計（19科目）	—	0	38	0	0	0	0	0	兼11
	自然・環境研究群	化学a	1・2・3・4前	2							兼1
		化学b	1・2・3・4後	2							兼1
		自然科学史a	1・2・3・4前	2							兼1
		自然科学史b	1・2・3・4後	2							兼1
		数学a	1・2・3・4前	2		1					
		数学b	1・2・3・4後	2		1					
		生命科学a	1・2・3・4前	2							兼1
		生命科学b	1・2・3・4後	2							兼1
		地球環境科学a	1・2・3・4前	2							兼1
		地球環境科学b	1・2・3・4後	2							兼1
		統計学a	1・2・3・4前	2							兼1
		統計学b	1・2・3・4後	2							兼1
		物理学a	1・2・3・4前	2		1					兼1
		物理学b	1・2・3・4後	2		1					兼1
		小計（14科目）	—	0	28	0	1	0	0	0	兼5
	健康・スポーツ研究群	スポーツトレーニングa	1・2・3・4前	2				1			兼2
		スポーツトレーニングb	1・2・3・4後	2				1			兼2
		スポーツ科学論a	1・2・3・4前	2							兼1
		スポーツ科学論b	1・2・3・4後	2							兼1
		スポーツ技術a	1・2・3・4前	2			1				兼2
		スポーツ技術b	1・2・3・4後	2			1				兼2
		スポーツ文化論a	1・2・3・4前	2							兼1
		スポーツ文化論b	1・2・3・4後	2							兼1
		健康科学論a	1・2・3・4前	2				1			
		健康科学論b	1・2・3・4後	2				1			
		人間科学a	1・2・3・4前	2							兼1
		人間科学b	1・2・3・4後	2							兼1
		小計（12科目）	—	0	24	0	0	1	1	0	兼11
	情報とAI・データ研究群	AI・データサイエンス入門1	2・3・4前	2		1					
		AI・データサイエンス入門2	2・3・4後	2		1					
		AIデータサイエンス総論	1・2・3・4後	2		1					
		コンピュータと法	1・2・3・4前	2							兼1
		マスメディア論a	1・2・3・4前	2							兼1
		マスメディア論b	1・2・3・4後	2							兼1
		情報科学a	1・2・3・4前	2							兼1
		情報科学b	1・2・3・4後	2							兼1
		小計（8科目）	—	2	14	0	1	0	0	0	兼4
	基礎 群 科目 目 教 育 目 的	スタディスキルズa	1前	2		1					
		スタディスキルズb	1後	2		1					
		小計（2科目）	—	0	4	0	1	0	0	0	兼0
	後期 教養 教育 科目 群	教養数学	3・4前	2		1					兼1
		教養政治学	3・4後	2							兼1
		教養西洋史	3・4前	2							兼1
		教養哲学	3・4後	2							兼1
		教養東洋史	3・4前	2							兼1
		教養統計学	3・4後	2							兼1
		教養日本史	3・4前	2							兼1
		教養倫理学	3・4後	2							兼1
		社会人としての教養講座a	2・3・4前	2		2					兼3
		社会人としての教養講座b	2・3・4後	2		1					兼3
		正解のない問いの答えを考える	3・4前	2							兼1
		小計（11科目）	—	0	22	0	3	0	0	0	兼10
	自由 選択 科目 目 群	ボランティア実践a	1・2・3・4前	2							兼1
		ボランティア実践b	1・2・3・4後	2							兼1
		教育社会学	2・3・4前	2							兼1
		教職入門	1・2・3・4後	2			1				
		教養演習1a	1・2・3・4前	2		1					兼2
		教養演習1b	1・2・3・4後	2		1					兼1
		教養演習2a	1・2・3・4前	2							兼1
		教養演習2b	1・2・3・4後	2							兼1
		生涯学習概論	2・3・4後	2							兼1
		未来と社会を学ぶ1	1・2・3・4前	2							兼1
		未来と社会を学ぶ2	1・2・3・4後	2							兼1
		小計（11科目）	—	0	22	0	1	1	0	0	兼6
	キャリア 教育 科目 目	インターンシップ講座	2・3・4前・後	2		1					兼2
		キャリアアテンダントプログラム1	1・2・3・4前	2							兼1
		キャリアアテンダントプログラム2	1・2・3・4後	2							兼1
		キャリアアテンダントプログラム3	1・2・3・4前	2							兼1
		キャリアアテンダントプログラム4	1・2・3・4後	2							兼1
		キャリアアテンダントプログラム5	1・2・3・4前	2							兼1
		ビジネス文書マナーa	2・3・4前	2							兼1
		ビジネス文書マナーb	2・3・4後	2							兼1
		営業活動実務	2・3・4後	2							兼1
		応用キャリアデザイン	3後	2							兼3
		基礎キャリアデザイン	1前	2							兼3

科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・ 兼担	
				必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
キ ャ リ ア 教 育		基礎キャリアデザインb	1後		2								兼3	
		発展キャリアデザイン	2前		2								兼3	
		貿易実務実践	2・3・4後		2								兼1	
		貿易実務入門	2・3・4前		2								兼1	
		小計 (15 科目)		—	0	30	0	1	0	0	0	0	兼8	
学 科 目	全 員 履 修 科 目	ビジネスデータ分析1	1・2・3・4後		2		1	2	1				兼1	
		ビジネスデータ分析2	2・3・4前		2		1	2	1				兼1	
		専門演習1a	2前		2		11	4	2					
		専門演習1b	2後		2		11	4	2					
		大学入門ゼミa	1前		2		6	5	2					
		大学入門ゼミb	1後		2		6	5	2					
			小計 (6 科目)		—	0	12	0	12	5	2	0	0	兼1
	必 修 科 目	IT入門	1・2・3・4前		2			2						
		専門演習2a	3前		2			11	4	2				
		専門演習2b	3後		2			11	4	2				
		専門演習3a	4前		2			11	4	2				
		専門演習3b	4後		2			11	4	2				
				小計 (5 科目)		—	10	0	0	11	4	2	0	0
	基 本 選 択 科 目	AI・データサイエンス基礎1	2・3・4前		2		1							
		AI・データサイエンス基礎2	2・3・4後		2		1							
		ネットワーク論1	2・3・4前		2		1							
		プログラミング1	2・3・4前		2		1							兼1
		プログラミング2	2・3・4後		2		1							兼1
		プログラミング入門	1・2・3・4後		2		1							
		マルチメディア論1	1・2・3・4前		2		1							
		映像デザイン論	2・3・4前		2		1							
		基礎数学1	1・2・3・4前		2		1							
		基礎数学2	1・2・3・4後		2		1							兼4 兼3
		金融リテラシー1	1・2・3・4前		2		2							
		金融リテラシー2	1・2・3・4後		2		2							
		経営学入門1	1・2・3・4前		2			1	1					
		経営学入門2	1・2・3・4後		2				1	1				
		情報処理入門	1・2・3・4前		2		1							
		スポーツテクノロジー入門	1・2・3・4前		2			1						
		スポーツ情報戦略論	1・2・3・4後		2			1						
		発育発達論	1・2・3・4後		2		1							
			小計 (18 科目)		—	0	36	0	9	3	1	0	0	兼6
	基 幹 選 択 科 目	AIプログラミング入門	2・3・4前		2		1							
		Webデザイン	1・2・3・4前		2		1							
		ゲームデザイン論	2・3・4後		2		1							
		システム開発論	2・3・4後		2		1							
		スポーツゲーム分析1	3・4前		2			1						
		スポーツゲーム分析2	3・4後		2			1						
		スポーツ映像分析1	2・3・4前		2			1						
		スポーツ映像分析2	2・3・4後		2			1						
		スポーツ統計解析	2・3・4前		2			1						
		スポーツ動作分析1	3・4前		2			1						
		スポーツ動作分析2	3・4後		2			1						
		データベース論	2・3・4前		2		1							
		デジタルアート	1・2・3・4後		2		1							
		ネットビジネスモデル論	2・3・4前		2			1						
		ネットワーク論2	2・3・4後		2		1							
		ビッグデータマーケティング実践	2・3・4後		2			1						
		ビッグデータマーケティング論	2・3・4前		2			1						
		フィットネス測定評価1	3・4前		2		1							
		フィットネス測定評価2	3・4後		2		1							
		映像メディア演習(映像とダンス)	2・3・4後		2					1				
		実証経営学	3・4前		2					1				
		先端IT技術論	2・3・4前		2		1							
		先端金融論	3・4後		2		1							
			小計 (23 科目)		—	0	46	0	7	4	2	0	0	兼0
	自 由 選 択 科 目	AIプログラミング実践	3・4後		2		1							
		AI倫理とセキュリティ	1・2・3・4前		2									兼1
		e-Sports English	2・3・4前		2		1							
		eスポーツイベント1	2・3・4前		2		1							
		eスポーツイベント2	2・3・4後		2		1							
		eスポーツ実技分析	3・4後		2		1							
		Gaming English	2・3・4後		2		1							
		ICTビジネス論	2・3・4前		2									兼1
		IT産業実践講座	1・2・3・4前		2		1							
		WEBアプリ制作1	3・4前		2		1							
		WEBアプリ制作2	3・4後		2		1							
		アンケート調査と分析	2・3・4後		2									兼1
		インターネットマーケティング	3・4前		2									兼1
		オペレーションズリサーチ(経営科学)1	2・3・4前		2									兼1
		オペレーションズリサーチ(経営科学)2	2・3・4後		2									兼1
		グローバルメディア1	2・3・4前		2		1							
		グローバルメディア2	2・3・4後		2		1							
		システムアーキテクチャ論	2・3・4前		2									兼1
		シミュレーション法	3・4前		2									兼1
		スポーツトレーニング論	2・3・4前		2		1							
		スポーツ医学	2・3・4前		2									兼1
		スポーツ栄養・食事学	2・3・4前		2									兼1
		スポーツ心理学	2・3・4後		2									兼1
		データサイエンス実践	3・4前		2		1							
		テキストマイニング	3・4後		2									兼1
		デジタルコンテンツ制作1	3・4前		2									兼1
		デジタルコンテンツ制作2	3・4後		2									兼1
		デジタル情報発信1	1・2・3・4前		2		1							
		デジタル情報発信2	1・2・3・4後		2		1							
		デスクトップミュージック	2・3・4前		2									兼1
		バイオメカニクス	2・3・4後		2				1					
		ビジネスAI実践講座	1・2・3・4後		2		1							
		ファッションとIT	3・4後		2									兼1
		プログラムレスアプリ制作	2・3・4後		2									兼1
		ボディコンディショニング	1・2・3・4前		2						1			
		マーケティングリサーチ	2・3・4後		2									兼1
		マネジメントゲーム	2・3・4前		2									兼1
		マルチメディア論2	1・2・3・4後		2									兼1
		モバイルアプリ制作1	3・4前		2									兼1
		モバイルアプリ制作2	3・4後		2									兼1
		ロボティクス・IoT	3・4集中		4		1							
		移動の社会学	3・4後		2									
		運動生理学	2・3・4後		2		1							
		管理会計論	3・4後		2									兼1
		経営モデル分析	3・4後		2									兼1
		経営管理論	2・3・4前		2									

科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置						任 兼 手	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
学 科 目	自由 選択 科目	経営戦略論	2・3・4前		2								兼1
		経営組織論	2・3・4後		2								兼1
		経営統計学1	3・4前		2								兼1
		経営統計学2	3・4後		2								兼1
		国際ビジネス論	2・3・4前		2								兼1
		財務会計論	3・4前		2								兼1
		証券投資論	2・3・4後		2			1					
		情報と職業	1・2・3・4前		2								兼1
		情報産業論	1・2・3・4後		2								兼1
		情報処理技術の基礎講座1a	1・2・3・4前		2								兼1
		情報処理技術の基礎講座1b	1・2・3・4後		2								兼1
		情報処理技術の基礎講座2a	1・2・3・4前		2								兼1
		情報処理技術の基礎講座2b	1・2・3・4後		2								兼1
		人的資源管理論	3・4前		2								兼1
		数理社会学	3・4前		2			1					
		数理統計学1	3・4前		2								兼1
		数理統計学2	3・4後		2								兼1
		組み込みシステム論	2・3・4後		2			1					
		総合情報特別講義1	1・2・3・4前		2								兼1
		総合情報特別講義2	1・2・3・4後		2								兼1
		総合情報特別講義3	1・2・3・4前		2								兼1
		総合情報特別講義4	1・2・3・4後		2								兼1
		総合情報特別講義5	1・2・3・4前		2								兼1
		総合情報特別講義6	1・2・3・4後		2								兼1
		多変量解析	3・4後		2			1					
		簿記	1・2・3・4後		2								兼31
		小計（ 72 科目）			-	0	146	0	8	1	1	0	0
合計（300 科目）			-	12	540	0	13	5	2	0	0	兼128	
卒業要件及び履修方法													
一般教育科目30単位以上、学科科目72単位以上、加えてキャリア教育科目・他学部受講科目を合わせて合計124単位以上で修得すること。													
一般教育科目のうち、「語学」群から4単位以上、「言語圏研究」群から4単位以上、「人間・文化研究」群から4単位以上、「歴史・社会研究」群から4単位以上、「自然・環境研究」群から4単位以上、「健康・スポーツ・健康学」群から4単位以上、「情報とAI・データサイエンス研究」群から6単位以上を修得し、「基盤教育科目」群、「後期教養教育科目」群、「自由選択科目」群と合わせて合計30単位以上を修得すること。													
学科科目のうち、必修科目から10単位、基本選択科目から10単位以上、基幹選択科目から14単位以上を修得し、全員が履修しなければならない全員履修科目と自由選択科目を合わせて合計72単位以上を修得すること。													
なお、履修制限単位数は以下のとおりである。													

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「〔未開講〕」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。
（2つの表が1ページに表示されるようにしてください。）
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。
その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。
新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に（新）又は（旧）と追記してください。
（例：記載順）【認可時又は届出時】→【令和7年度（新）→【令和6年度（新）→【令和5年度（新）→【令和4年度（旧）→【令和7年度（旧）→【令和6年度（旧）

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【令和6年度】

- ・ 教員間の調整により、「ドイツ語1」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「ドイツ語2」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「ドイツ語3」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「ドイツ語4」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づくクラス数の減少により、「フランス語3」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「英語1」の教員の配置を「兼4」から「兼5」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「英語2」の教員の配置を「兼9」から「兼6」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づくクラス数の減少により、「中国語1」の教員の配置を「兼5」から「兼3」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「日本語レポート1b」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「日本語レポート2a」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「日本語レポート2b」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「日本語聴解発話1a」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「日本語聴解発話1b」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「日本語読解1a」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「日本語読解1b」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「英語圏研究a」の教員の配置を「兼5」から「兼4」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「英語圏研究b」の教員の配置を「兼5」から「兼4」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「教育学a」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「教育学b」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・ 届出時の誤記載により、「物理学a」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・ 届出時の誤記載により、「物理学b」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「スポーツ・トレーニングa」の専任教員等の配置を「講師1、兼4」から「講師1、兼5」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「スポーツ・トレーニングb」の専任教員等の配置を「講師1、兼4」から「講師1、兼5」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「スポーツ科学論a」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「スポーツ科学論b」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「スポーツ技術a」の専任教員等の配置を「講師1、兼6」から「准教授1、兼7」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「スポーツ技術b」の専任教員等の配置を「講師1、兼6」から「准教授1、兼7」に変更。
- ・ 教育効果の向上を考慮し、「AI・データサイエンス論a」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「マスメディア論a」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「マスメディア論b」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「教養演習1a」の専任教員等の配置を「教授1、兼1」から「教授1、兼2」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「大学入門ゼミa」の専任教員の配置を「教授12、准教授5、講師1」から「教授6、准教授5、講師2」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「大学入門ゼミb」の専任教員の配置を「教授12、准教授5、講師1」から「教授6、准教授5、講師2」に変更。

【令和7年度】

- ・ 履修登録者数に基づく、クラス数の減少により、「ドイツ語1」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づく、クラス数の減少により、「ドイツ語2」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づく、クラス数の減少により、「ドイツ語3」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づく、クラス数の減少により、「ドイツ語4」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「フランス語1」の教員の配置を「教授1、兼2」から「教授1、兼1」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「フランス語2」の教員の配置を「教授1、兼2」から「教授1、兼1」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「フランス語3」の教員の配置を「教授1、兼2」から「兼2」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「フランス語4」の教員の配置を「教授1、兼2」から「教授1、兼1」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「フランス語5」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「英語1」の教員の配置を「兼9」から「兼6」に変更。
- ・ 教育効果の向上等の考慮により、「英語2」の配当年次を「1・2・3・4前・後」から「1・2・3・4後」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「兼9」から「兼6」に変更。
- ・ 教育効果の向上等の考慮により、「英語4」の配当年次を「1・2・3・4前・後」から「1・2・3・4後」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「中国語1」の教員の配置を「兼5」から「兼4」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「中国語2」の教員の配置を「兼5」から「兼4」に変更。
- ・ 教員間の調整により、「中国語3」の教員の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づく、クラス数の増加により、「日本語レポート1a」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づく、クラス数の増加により、「日本語レポート1b」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づく、クラス数の増加により、「日本語レポート2a」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づく、クラス数の増加により、「日本語レポート2b」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づく、クラス数の増加により、「日本語聴解発話1a」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づく、クラス数の増加により、「日本語聴解発話1b」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づく、クラス数の増加により、「日本語聴解発話2a」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づく、クラス数の増加により、「日本語聴解発話2b」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づく、クラス数の増加により、「日本語読解1a」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づく、クラス数の増加により、「日本語読解1b」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づく、クラス数の増加により、「日本語読解2a」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 履修登録者数に基づく、クラス数の増加により、「日本語読解2b」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。

・教員間の調整により、「フランス語圏研究a」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。

・教員間の調整により、「英語圏研究a」の教員の配置を「兼5」から「兼3」に変更。

・教員間の調整により、「英語圏研究b」の教員の配置を「兼5」から「兼3」に変更。

・教員間の調整により、「現代日本事情a」の教員の配置を「教授1、兼8」から「教授1、兼7」に変更。

・教員間の調整により、「教育学a」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。

・教員間の調整により、「教育学b」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。

・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「哲学a」の教員の配置を「准教授1」から「准教授1、兼1」に変更。

・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「哲学b」の教員の配置を「准教授1」から「准教授1、兼1」に変更。

・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「スポーツ・トレーニングa」の教員の配置を「講師1、兼4」から「兼6」に変更。

・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「スポーツ・トレーニングb」の教員の配置を「講師1、兼4」から「兼6」に変更。

・教員間の調整により、「スポーツ科学論a」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。

・教員間の調整により、「スポーツ科学論b」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。

・職位の変更により、「スポーツ技術a」の教員の配置を「講師1、兼6」から「准教授1、兼6」に変更。

・職位の変更により、「スポーツ技術b」の教員の配置を「講師1、兼6」から「准教授1、兼6」に変更。

・教員間の調整により、「健康科学論a」の教員の配置を「講師1」から「兼1」に変更。

・教員間の調整により、「健康科学論b」の教員の配置を「講師1」から「兼1」に変更。

・「AIデータサイエンス総論」の科目名を「AI・データサイエンス総論」に変更。また教育効果の向上等の考慮により配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。

・履修者登録数に基づく、クラス数の減少により、「マスメディア論a」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。

・履修者登録数に基づく、クラス数の減少により、「マスメディア論b」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「教職入門」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」に変更。

・教員間の調整により、「教養演習1a」の教員の配置を「教授1、兼1」から「兼3」に変更。

・教員間の調整により、「教養演習1b」の教員の配置を「教授1、兼1」から「教授1、准教授1、兼1」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「教養演習2a」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4前・後」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「生涯学習概論」の配当年次を「2・3・4後」から「2・3・4前」に変更。

・「ビジネス文書マナーa」の科目名を「ビジネス文書・マナーa」に変更。

・「ビジネス文書マナーb」の科目名を「ビジネス文書・マナーb」に変更。

・教員間の調整により、「発展キャリアデザイン」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。

・教員間の調整により、「ビジネスデータ分析1」の教員の配置を「教授1、准教授2、講師1、兼1」から「教授2、准教授2、兼1」に変更。

・教員間の調整により、「ビジネスデータ分析2」の教員の配置を「教授1、准教授2、講師1、兼1」から「教授2、准教授2、兼1」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「専門演習1a」の配当年次を「2前」から「2・3・4前」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「教授11、准教授4、講師2」から「教授10、准教授4、講師2」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「専門演習1b」の配当年次を「2後」から「2・3・4後」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「教授11、准教授4、講師2」から「教授10、准教授4、講師2」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「大学入門ゼミa」の配当年次を「1前」から「1・2・3・4前」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「教授12、准教授5、講師1」から「教授6、准教授5」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「大学入門ゼミb」の配当年次を「1後」から「1・2・3・4後」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「教授12、准教授5、講師1」から「教授6、准教授5」に変更。

・履修者登録数に基づく、クラス数の減少により、「専門演習2a」の教員の配置を「教授11、准教授4、講師2」から「教授11、准教授4」に変更。

・履修者登録数に基づく、クラス数の減少により、「専門演習2b」の教員の配置を「教授11、准教授4、講師2」から「教授11、准教授4」に変更。

・履修者登録数に基づく、クラス数の減少により、「専門演習3a」の教員の配置を「教授11、准教授4、講師2」から「教授11、准教授4」に変更。

・履修者登録数に基づく、クラス数の減少により、「専門演習3b」の教員の配置を「教授11、准教授4、講師2」から「教授11、准教授4」に変更。

・教員間の調整により、「AI・データサイエンス基礎1」の教員の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「映像デザイン論」の配当年次を「2・3・4前」から「2・3・4後」に変更。

・教員間の調整により、「経営学入門1」の教員の配置を「准教授1、講師1」から「准教授1」に変更。

・教員間の調整により、「経営学入門2」の教員の配置を「准教授1、講師1」から「准教授1」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「ゲームデザイン論」の配当年次を「2・3・4後」から「2・3・4前」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「システム開発論」の配当年次を「2・3・4前」から「2・3・4後」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「スポーツゲーム分析1」の配当年次を「3・4前」から「3・4後」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「スポーツ統計解析」の配当年次を「2・3・4前」から「2・3・4後」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「スポーツ動作分析1」の配当年次を「3・4前」から「3・4後」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「フィットネス測定評価2」の配当年次を「3・4後」から「3・4前」に変更。

・教員間の調整により、「映像メディア演習（映像とダンス）」の教員の配置を「講師1」から「兼1」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「AI倫理とセキュリティ」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。

・教員間の調整により、「e-Sports English」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。

・教員間の調整により、「eスポーツイベント1」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「Gaming English」の配当年次を「2・3・4後」から「2・3・4前」に変更。また教員間の調整により教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「IT産業実践講座」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「インターネットマーケティング」の配当年次を「3・4前」から「3・4後」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「シミュレーション法」の配当年次を「3・4前」から「3・4後」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「スポーツ心理学」の配当年次を「2・3・4後」から「2・3・4前」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「バイオメカニクス」の配当年次を「2・3・4後」から「2・3・4前」に変更。

・教員間の調整により、「ボディコンディショニング」の教員の配置を「講師1」から「兼1」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「管理会計論」の配当年次を「3・4後」から「3・4前」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「経営モデル分析」の配当年次を「3・4後」から「3・4前」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「国際ビジネス論」の配当年次を「2・3・4前」から「2・3・4前・後」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「証券投資論」の配当年次を「2・3・4後」から「2・3・4前」に変更。

・教育効果の向上等の考慮により、「情報と職業」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。

(注)・ 2 (1) ー④ 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
- ・ 不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。
- ・ 指定規則の改正により、新旧がケラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
6 科目	294 科目	0 科目	300 科目	6 科目 []	294 科目 []	0 科目 []	300 科目 []	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1 科目減の場合：△1）
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	未来と社会を学ぶ2	2	1・2・3・4後	一般	選択	科目担当者の体調不良のため

(注)・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。

なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

(注)・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。

なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

やむを得ない理由で未開講としたことは遺憾であるが、教育の質の担保に最大限努めたい。学生に対しては、誤った履修登録により齟齬がないよう、履修登録システム上で未開講科目を制御している。また、学生から質問があった場合は担当部局で丁寧な説明を行っている。

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{1}{300} = \boxed{0.33} \%$$

(注)・ 小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで表示されます。

- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	共用する学校の名称 阪南大学高等学校 収容定員1,920名 法令上の必要面積 8,400㎡			
	校 舎 敷 地	32,589.16㎡	0㎡	0㎡	32,589.16㎡				
	運動場用地	19,086.00㎡	49,535.00㎡	0㎡	68,621.00㎡				
	小 計	51,675.16㎡	49,535.00㎡	0㎡	101,210.16㎡				
	そ の 他	25,111.44㎡	0㎡	0㎡	25,114.44㎡				
	合 計	76,786.60㎡	49,535.00㎡	0㎡	126,321.60㎡				
(2)校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
		41,885.28㎡	0㎡	0㎡	41,885.28㎡				
		41,885.28㎡	(0㎡)	(0㎡)	41,885.28㎡				
(3)教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 教室使途の変更(7)		
		41 37室	15 10室	0室	3 16室 (補助職員 0人)	42室 (補助職員 0人)			
(4)専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数		令和7年3月 専任教員2名退職のため (7)		
		総合情報学部 総合情報学科			19 24 室				
(5)図書・設備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種		電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位で特定不能の ため、大学全体の数
	総合情報学部	580,000 [91,000] -(565,000 [90,000]) (569,307 [90,343])	26,200 [23,600] -(26,000 [23,500]) (29,249 [25,053])	24,000 [23,000] -(23,800 [23,000]) (26,990 [24,508])	9,500 -(9,000) (7,006)	22,000 27,952 -(21,000) (27,400)	0 (0) (0)		
	計	580,000 [91,000] -(565,000 [90,000]) (569,307 [90,343])	26,200 [23,600] -(26,000 [23,500]) (29,249 [25,053])	24,000 [23,000] -(23,800 [23,000]) (26,990 [24,508])	9,500 -(9,000) (7,006)	22,000 27,952 -(21,000) (27,400)	0 (0) (0)		
(6)図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
		5,042㎡		744		550,000			
(7)体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
		6,754㎡		人工芝グラウンド 2面		野球グラウンド 1面			
(8)経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員 1 人当り研究費等	630千円	630千円	図書購入費	8,500千円	2,500千円	10,000千円	
		共 同 研 究 費 等	1,500千円	1,500千円	設備購入費	70,000千円	2,000千円	8,000千円	
	学生 1 人当り 納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次		
		1,290千円	1,080千円	1,080千円	1,080千円	千円	千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要			入学検定料、私立大学等経常費補助金、資産運用収入 等					

(注)・設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。

(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はA C対象学部等の数値を記入してください。)

- ・運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(6)」を「備考」に赤字で記入してください。
- ・なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大 学 の 名 称						阪南大学					収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	2
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備 考			
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度					
経済学部	4	290	－	1140	－	1.10	－	－	昭和47	－	令和6年度から入学定員変更(280→290)			
経済学科	4	290	－	1140	学士(経済学)	1.10	－	－	昭和47	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
流通学部	4	－	－	460	－	1.02	－	－	平成8	－	令和6年度より学生募集停止			
流通学科	4	－	－	460	学士(流通学)	1.02	－	－	平成8	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
経営情報学部	4	－	－	440	－	1.06	－	－	平成8	－	令和6年度より学生募集停止			
経営情報学科	4	－	－	440	学士(経営情報学)	1.06	－	－	平成8	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
国際コミュニケーション学部	4	－	3年次2	344	－	0.92	－	－	平成9	－	令和6年度より学生募集停止			
国際コミュニケーション学科	4	－	3年次2	344	学士(国際コミュニケーション学)	0.92	－	－	平成9	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
国際観光学部	4	－	3年次2	314	－	0.78	－	－	平成22	－	令和6年度より学生募集停止			
国際観光学科	4	－	3年次2	314	学士(国際観光学)	0.78	－	－	平成22	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
経営学部	4	290	－	580	－	1.10	－	－	令和6	－				
経営学科	4	290	－	580	学士(経営学)	1.10	－	－	令和6	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
総合情報学部	4	176	－	352	－	1.21	－	－	令和6	－				
総合情報学科	4	176	－	352	学士(総合情報学)	1.21	－	－	令和6	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
国際学部	4	299	3年次4	598	－	1.03	－	－	令和6	－	同上			
国際コミュニケーション学科	4	155	3年次2	310	学士(国際コミュニケーション学)	1.15	－	－	令和6	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
国際観光学科	4	144	3年次2	288	学士(国際観光学)	0.89	－	－	令和6					
大学全体	4	1055	3年次4	4228	－	－	－	－	－	－				

(注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等

（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）。

なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。

・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「—」とした上で、「非表示」設定としてください。

・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。

※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。

履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

・本年度A Cの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。

・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。

開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。

算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引」（令和8年度開設用）IV.33収容定員の充足状況をご確認ください。

・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」

第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。

なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。

・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。

・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。

詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

(2) 専任教員数等

(注)・計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織(学科連係課程実施学科)」の設置の場合、大学設置基準第四十二条の三の二(短期大学設置基準第三条の二)に基づく「連係協力学部等(連係協力学科)」の専任教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2)-② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等(連係協力学科)ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
14	7
名	名

(注)・大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。

・高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在(報告時)の状況					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	助手 (B')
13	7	0	0	20	0	13	5	1	0	19	0
(14)	(5)	(2)	(0)	(21)	(0)						
現在(報告時)の完成年度時の状況						現在(報告時)の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)	助手 (D')
14	5	1	0	20	0	14	5	1	0	20	0
[1]	[Δ2]	[1]	[0]	[0]	[0]	[1]	[Δ2]	[1]	[0]	[0]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。

- ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
- ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)
- ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
67	0	0
歳	名	名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{20}{20} = \boxed{100} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{19} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
届出時 (令和5年度)	該当なし	【届出】 留意事項	
届出時 (令和5年度)	該当なし	【届出】 遵守事項	
届出時 (令和5年度)	該当なし	【届出】 助言事項	
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和6年度)	入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。	【A C】 指摘事項 (改善)	令和6年度の定員充足率は1.16倍 (在学者数205名/収容定員176名) であったが、令和7年度は1.21倍 (在学者数429名/収容定員352名) となり、率が増加した。 まずは、学生への履修指導や授業指導を適切に行いながら教育の質の担保に努める。

(注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。

【令和6年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。

【令和6年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）（7）」と記載してください。

【令和7年度から新たに調査対象となった学科等又は令和6年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。

- ・「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。
その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
- ・「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<総合情報学部 総合情報学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	変更なし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

大学教育センターにおいて、FD・SD活動を統括しており、そのもとで全学FD・SD、各学部等FD・SD、各部署主催研修に取り組んでいる。

総合情報学部FD・SD部会では、教務委員および大学入門ゼミ担当者（13名）が部会運営委員となり、2024年度は以下を活動課題とした。

- ①離学者対策
- ②学部構成員間の研究活動に関する情報共有
- ③入試状況の確認と今後の対策

② 実施状況

（a）実施内容、（b）実施方法、（c）開催状況、（d）実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

1) 離学者対策

（a）離学率の低減に向けて全学部で取り組んでいるが、本学部は受け入れた学生のエンロールマネジメントの一環として離学者を出さないことを目指した。実施内容は、学力不足による離学の低減、キャリア形成を意識した学習意欲・興味の喚起、コミュニティへの所属感の醸成である。

（b、c）次のとおり実施した。

- 第1回（2024. 6/7実施）議題：離学者対策について他、参加者：12名
- 第2回（2024. 7/26実施）議題：フィールドワークの反省他、参加者：9名
- 第3回（2024. 10/26実施）議題：問題を抱える学生の情報共有他、参加者：13名
- 第4回（2025. 1/20実施）議題：2年次ゼミの配属について他、参加者：12名
- 第5回（2025. 2/13実施）議題：SAの役割について他、参加者：10名

（d）1年次、2年次、3-4年次のゼミ担当教員の間で学生の情報を共有する仕組みを作るとともに、学年をまたいで参加できるイベントなどの拡充を検討する。

2) 学部構成員間の研究活動に関する情報共有

（a）構成員間で研究活動の情報共有を行い、教員同士の共同研究や研究活動の相互支援の可能性を検討する。

（b、c）次のとおり実施した。構成員が自身の研究活動について報告を行い、質疑応答による議論がなされた。

- 第1回（2024. 6/14実施）報告者：3名、参加者：20名

第2回（2024. 7/12実施）報告者：3名、参加者：20名
第3回（2024. 9/6実施）報告者：3名、参加者：20名
第4回（2024. 10/4実施）報告者：3名、参加者：20名
第5回（2024. 12/20実施）報告者：2名、参加者：20名
第6回（2025. 2/13実施）報告者：3名、参加者：19名
第7回（2025. 3/5実施）報告者：1名、参加者：17名

（d）「構成員間の研究活動の情報共有」という目的は達成した。研究リソースのみならず、社会連携活動やゼミ活動などへの接続や連関についての紹介もあり、教育活動としてのFDにも波及する情報を共有できた。

3）入試状況の確認と今後の対策

（a）志願者確保は大学全体の喫緊の課題である。本学部において、学部創設時の受験生確保に対する目論見の評価を行うとともに、今後の入試戦略を学部全体で検討する機会を設ける。

2024年度の入試状況、志願者状況について入試広報課スタッフから説明、解説を聞き今後の入試戦略について協議した。

（b、c）2024. 11/21にオンラインで実施した。（参加者：20名）

（d）本学の入試の動向を、模試などの外部データも織り交ぜ、他大学の状況と比較することで、本学部の強みと課題について共有できた。また、受験生確保に向けた広報活動についても、新たな切り口が確認出来た。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

本学では、授業の改善と学生の学修効果の向上を目的に、平成12(2000)年度から年2回、原則全ての授業でアンケートを実施している。回答はWEB登録（PC・スマホ）とし、授業中の5分程度で回答できる内容となっている。

（2024年度前期アンケートの対象授業数は687、対象学生3,899名で回答率は、50.4%となった）

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート結果は、アンケートに回答した学生はもちろん全ての学生及び教職員にも公開している。これはアンケートに答えた学生が、自分たちの意見・要望がどのように授業改善にフィードバックされているかを実感することにより、学生と教員の信頼関係をより深め、最終的には学生の授業に対する満足度を高めることに繋げるためである。

さらに、公開されるアンケート結果には各科目の担当教員が、学生へのアドバイスや今後の授業改善に役立てるための「コメント」を記載し、次年度の授業計画（シラバス）にも掲載している。

（2024年度前期アンケートのコメント入力授業率は87.4%、コメント入力済教員率は83.3%）

（注）・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

（4）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

(設置の趣旨・目的)

総合情報学部では、データサイエンスやＩＣＴとビジネスの知識を兼ね備え、多様な学びから得られた総合的視野に立って現代社会で活躍できる人間性豊かな人材を育成することを目的としている。

設置の趣旨・目的を履行すべく学部を運営し、取り組みを行っている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・2019年度に受審した公益財団法人大学基準協会の大学評価（認証評価）結果、改善報告書に対する検討結果等を大学ホームページにて公表中

b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書、大学基礎データ及び外部評価結果を大学ホームページにて公表中

③ 認証評価を受ける計画

（専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。）

- ・令和8年度に評価機関（公益財団法人大学基準協会）の評価を受審する予定

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和7年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

《 a で「有」の場合 》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

《 a で公表「無」の場合 》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。